

るりちゃんとりりかけす

名瀬市立朝日小学校 1ねん はまだ りん

なつのあるひ，ひとりのおんなのこがうまれました。るりかけすがだいすきだったおかあさんは，そのこに「るり」というなまえをつけました。

るりちゃんは，すすくと，そだっていきました。かわいくて，うたがだいすき。あまみのしまうただってうたえます。

あるひ，るりちゃんは，おかあさんとけんかをしてしまいました。

「るりちゃん，るりちゃんうるさいなあ。そんなにガミガミいわないでよ。そんなにるりちゃんてよぶのなら，わたしはるりをやめる。」

「それならどうするの。」

「るりをやめてるるになる。」

「でも，このおうちのこは，るりちゃんよ。」

「そんなら，いえでしてやる。」

るりちゃんは，とうとううちをとびだしてしまいました。

るりちゃんは，こうえんのちかくをあるいていました。するとへいのところに，ちいさなひみつのとびらがあったんです。るりちゃんは，とびらにきづきました。

このとびらは，じぶんがいきたいとおもったところにつうじるまほうのとびら。

「これはなにかな。」

るりちゃんは，とうとうとびらをあけてしまいました。

とびらをあけると，そこはきれいなもりでした。そのもりをながめていると，るりちゃんのところに，いちわのあおいきれいなとりがとんできました。

「ぼくのなまえは，るりかけすのるりい。きみはだれ。」

「わたしはるり。」

「どうしてここにきたの。」

「じつはわたし，こうえんのちかくでとびらをみつけたの。ふしぎにおもっては  
いってみると，ここへまよいこんだの。」

「そんなら，ぼくたちのもりであそんでいけばいいじゃないか。」

「ギャーギャー。」

るりいはおおごえでさけびました。すると，もりのどうぶつたちがいっせいで  
でてきました。

あかしょうびんにあまみのくろうさぎ。あおだいしょうやら，はぶもいました。

「すごーい。こんなもり，はじめてみたわ。」

るりいは，なかまといっしょにあそびはじめました。

「るりちゃんもおいでよ。」

るりいがいいました。

まず，はじめに，るりかけすとあかしょうびんがダンスをしました。あかとあ  
おのはねが，とてもきれいです。

「すてき。」

るりちゃんは，おおきなはくしゅをしました。

つぎは、あまみのくろうさぎのあなほりきょうそうです。くろうさぎは、いそがしそうにつめをたててあなをほっています。

「あはは。なんておもしろいの。」

あわてんぼうのくろうさぎにるりちゃんは、おおわらい。

そのつぎは、はぶとあおだいしょうのかけっこ。

「よーい、ギャー。」

るりのあいずで、たくさんのはぶとあおだいしょうがすすみます。するすると、すごいスピードではしります。

「どっちもがんばれ。」

るりちゃんはおうえんします。ゆうしょうは、あおだいしょうのしょうこでした。しょうこはよろこんで、ぐるぐるダンスをおどりました。

「とってもおもしろいわ。たのしくてたのしくてたまらない。」

るりちゃんは、だいまんぞくです。

「こんどはるりちゃんのばんだよ。」

るりいはいいました。

るりちゃんは、とくいなしまうたをうたうことにしました。うたは、「いきゅんにやかな」です。「いきゅんにやかな」は、おわかれのうた。うたいながら、るりちゃんは、みんなとすごしたすてきなパーティのことをかんがえていました。「このもりにすめたらいいな。いえでもしたし、ちょうどいいわ。」

るりちゃんがいうと、それをきいたるりいが

「それはいけないよ。おかあさんがかなしむよ。」

といいました。

「おかあさんは、かなしむかしら。」

「るりちゃん、ぼくね、るりちゃんがうまれたときのことを知っているよ。」

「えっ。」

「おかあさんは、るりちゃんのことをとてもたいせつにしていたよ。びょういんのまどからぼくをみて、るりかけすのはねのいろのようにすてきなところをもってほしいから、るりというなまえをつけたってさ。」

「そうだったんだ。しらなかった。わたしのなまえには、おかあさんのおもいがこめられていたのね。るりい、おしえてくれてありがとう。やっぱり、わたし、うちにもどらなくちゃ。」

「そうだよね。でも、きっとまたあえるよ。」

みんなにおくられて、るりちゃんとはびらのまえにたちました。そして、おわかれのあいさつをしました。

「みんなありがとう。たのしかったわ。」

とびらをあけると、いつものこうえんでした。とびらをしめてあるこうとしたとたん、ふりむくととびらはきえていました。

「また、あえるよね。」

るりちゃんは、はしりだしました。

「おかあさんただいま。わたしのるりは、るりかけすのるり。すてきななまえを

ありがとう。るりってなまえだいすき。おかあさんもだいすき。」  
そのよる、るりちゃんは、るりいとあそぶゆめをみました。  
またきつとあえるよ。